

定例市長記者会見

日 時 令和2年4月1日（水）午後1時10分から

場 所 市庁舎東館8階 802会議室

発 表 項 目

企画管理部 ガラス美術館

令和2年度 ガラス美術館 特別企画展

「木梨憲武展Timing-瞬間の光り-」の開催について

・・・資料1

建設部 富山市ファミリーパーク

令和元年度の富山市ファミリーパーク年間入園者数について

・・・資料2

教育委員会 学校教育課

薬業に関する社会科副読本「くすりのまち とやま」について

・・・資料3

令和2年度 富山市ガラス美術館 特別企画展 「木梨憲武展 Timing -瞬間の光り-」の開催について

1 趣旨

富山市ガラス美術館では、令和2年度の特別企画展として、タレントとして活躍する一方で、長年アーティスト活動でも注目を浴びている木梨憲武さんの巡回展を開催します。富山県では初開催となります。

2 展覧会概要

(1) 名称

「木梨憲武展 Timing -瞬間の光り-」

(2) 概要

代表作「REACH OUT」シリーズや「OUCHI」シリーズの最新作を中心に、前回の巡回展「木梨憲武展×20years」の人気作まで、絵画、ドローイング、映像など「木梨憲武」らしい自由な発想の作品を展示。富山ガラス工房の作家とのコラボによるオリジナルのガラス作品も出品。観る人を幸せにする展覧会です。

(3) 会期

令和2年10月10日（土）～11月23日（月・祝）
（ただし、10月21日（水）、11月4日（水）は閉場します。）

(4) 開場時間

午前9時30分から午後6時まで（金・土曜日は午後8時まで）

(5) 会場

富山市ガラス美術館2、3階 企画展示室1-3

(6) 観覧料

詳細は、後日ホームページ等で公開します。

(7) 主催（予定）

木梨憲武展富山会場実行委員会（富山市、北日本放送）

問い合わせ先 企画管理部ガラス美術館
電話 461-3100

令和元年度の富山市ファミリーパーク年間入園者数について

1 概要

令和元年度の富山市ファミリーパークの年間入園者数が348,101人となり、昭和59年の開園以来、歴代1位の年間入園者数となりました。

(参考: 今までの歴代1位 平成27年度 339,230人)

2 要因

- ① 平成31年3月15日よりニホンライチョウを公開したこと
- ② 令和元年10月に富山市ファミリーパークで17年ぶりに誕生したレッサーパンダの子どもを公開したこと
- ③ 11月から冬期開園中の天候に恵まれたこと
- ④ 「富山市博物館等共通パスポート」や「孫とおでかけ支援事業」が定着してきたこと

3 その他

ニホンライチョウに関して、「ライチョウ保護増殖事業」に参画して6年目を迎え、現在オス7羽メス5羽を飼育しています。今年も昨年に引き続き親鳥による自然抱卵・育雛による繁殖に取り組みをしています。また、中央アルプスでのライチョウ復活を目指す環境省の計画にも参画し、当園で生まれた卵の一部を中央アルプスに移動する可能性があるため、その準備を進めています。

問い合わせ先 富山市ファミリーパーク 電話 434-1234

薬業に関する社会科副読本 「くすりのまち とやま」について

1 目的

「薬業」は富山の伝統的な産業のひとつであり、古くから市民の暮らしと深く結びついている。この副読本には「薬業の歴史」や「売薬さんの仕事」、「薬ができるまで」などが掲載されており、この副読本を小学校社会科の授業等で活用することにより、「富山のくすり」とくすりに関わる仕事への興味をもち、その理解を広く深めるとともに、ふるさと富山を思う気持ちを高めることを目的としています。

2 事業概要

(1) 対象学年

小学校5年生 社会科（全5時間程度）

(2) 指導方法

本誌を活用して効果的な授業が展開できるように、掲載資料の歴史的背景や関連情報、指導案等を盛り込んだ教師用指導資料を作成し、配布する。